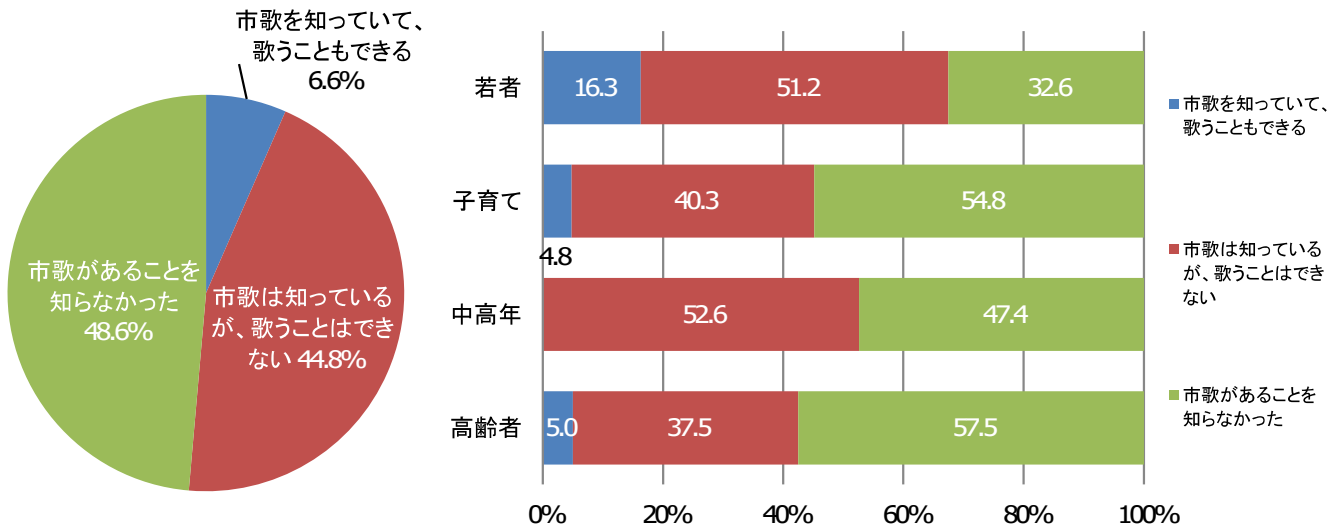


<浜松市歌について>

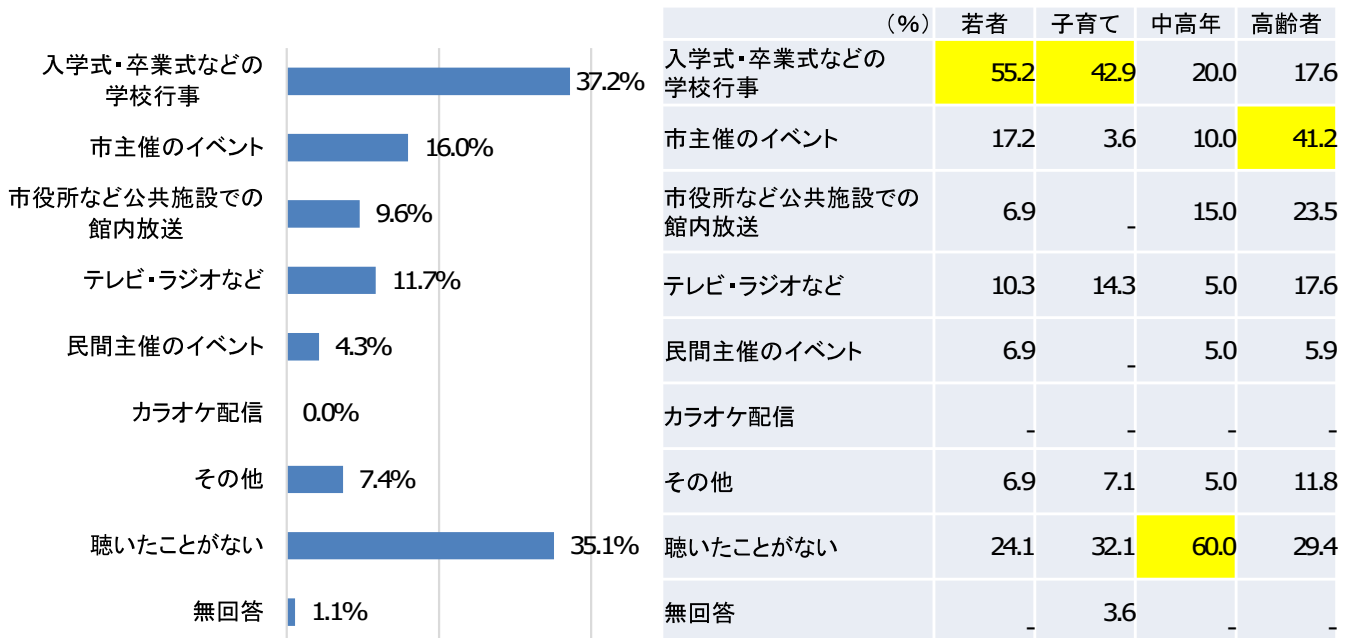
■問1 「浜松市歌」の認知度 (N=183)



- 浜松市歌の認知度については、『市歌を知っている』（「市歌を知っていて、歌うこともできる」と「市歌は知っているが、歌うことはできない」の合計）が約5割となっています。
- 世代別にみると、若者の約7割、子育て・中高年の約5割、高齢者の約4割が『市歌を知っている』と回答しています。

■問2 市歌をどこで聴いたか (N=94 複数回答)

(問1で「1 市歌を知っていて、歌うこともできる」「2 市歌は知っているが、歌うことはできない」と回答した方)

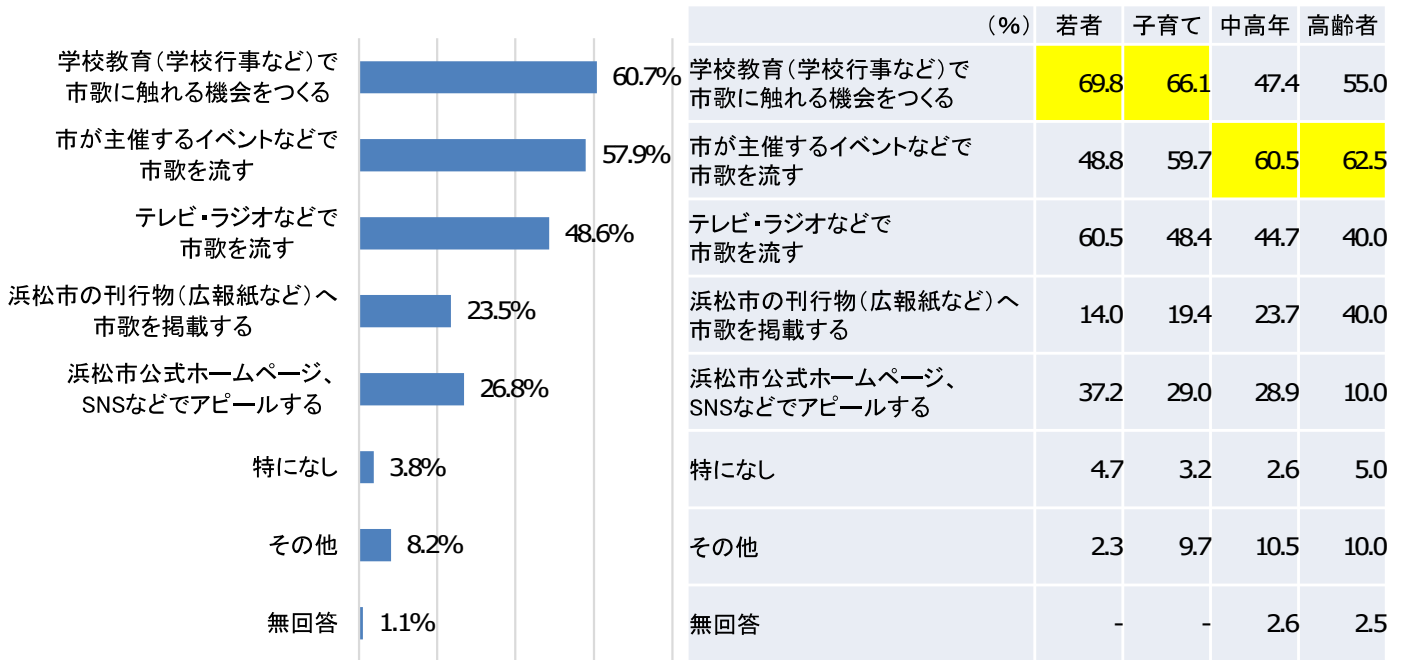


■その他意見

- ・市公式ホームページ
- ・コーラスサークル
- ・学生の時に歌った
- ・子供が家で歌っていた

- 市歌をどこで聴いたかについては、「入学式・卒業式などの学校行事」が約4割と最も多く、次いで「聴いたことがない」も約4割となっています。
- 世代別にみると、若者・子育てでは「入学式・卒業式などの学校行事」が、中高年では「聴いたことがない」が、高齢者では「市主催のイベント」が最も多い回答となっています。

■ 問3 市歌をより多くの人に知ってもらうために必要な手段 (N=183 複数回答)



■その他意見

- ・同報無線で流す
- ・駅やバス停など公共の場で流す
- ・家康くんが市歌に合わせて踊り、SNSに投稿する
- ・市歌の必要性が分からない

- 市歌をより多くの人に知ってもらうために必要な手段については、「学校教育(学校行事など)で市歌に触れる機会をつくる」が約6割と最も多く、次いで「市が主催するイベントなどで市歌を流す」も約6割となっています。
- 世代別にみると、若者・子育てでは「学校教育(学校行事など)で市歌に触れる機会をつくる」が、中高年・高齢者では「市が主催するイベントなどで市歌を流す」が最も多い回答となっています。